



Wi2 300、羽田空港など25ロケーションのWi-Fi スクエアエリア化

2011年4月27日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）は、羽田空港や六本木ヒルズなどの25ロケーションを Wi2 300 の Wi-Fi スクエアエリア(※1)として開始いたします。

Wi2 は、2009 年 4 月のサービス開始以来、丸の内、横浜、リムジンバスを中心とする自営エリアを開設するとともに、BB モバイルポイント(※2)やライブドアワイヤレスのエリアなど他事業者エリアへのローミングなど、「Wi2 300」のユーザが利用できるエリアの拡大に努めてまいりました。近年のスマートフォンや PC タブレット等 Wi-Fi 搭載端末の急激な拡大に伴い、Wi-Fi へのニーズも高まっており、Wi2 は、「Wi2 300」のエリア拡大について今後一層強力に進めていく考えです。

このたび開設したエリアは、今まで BB モバイルポイントとのローミングエリアとして「Wi2 300」のユーザは利用が可能でしたが、5 月 1 日以降（羽田空港国内線ターミナルについては 6 月 1 日以降）、Wi2 の SSID で利用可能な Wi-Fi スクエアエリアとして利用することができます。なお、このたび Wi2 エリアの SSID として新たに「Wi2」の SSID を開設し、従来の SSID「[wi2]」を順次変更していく予定です。

【25 エリアについて】

1. エリア及び開始日

①5 月 1 日開始予定エリア

- ・羽田空港国際線旅客ターミナル
- ・中部国際空港
- ・大阪国際（伊丹）空港
- ・北九州空港
- ・JR 駅（高松駅、岡山駅、大阪駅、新大阪駅、京都駅、広島駅、博多駅、新神戸駅、金沢駅、姫路駅、福山駅、小倉駅、新山口駅、徳山駅、富山駅、高岡駅、新倉敷駅、米子駅、敦賀駅、新下関駅）(※3)
- ・六本木ヒルズ

②6 月 1 日開始予定エリア

- ・羽田空港第 1 旅客ターミナル、第 2 旅客ターミナル

2. SSID（ワイヤレスネットワーク）： Wi2

3. 利用の仕方：SSID「Wi2」に接続後、ブラウザを立ち上げログイン画面で ID 及びパスワードを入力。なお、新しい SSID「Wi2」に対応した接続ツール「Wi2 Connect」の改訂版をご利用いただくと、自動接続が可能となります。

なお、上記のエリアにおける BB モバイルポイントとのローミングは、5 月末日をもって終了する予定です(※4)

Wi2 は、Wi-Fi 環境を拡大しユーザの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに Wi-Fi などの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力してまいります。

*1 Wi-Fi スクエアエリア

Wi2 のワイヤレスネットワーク (SSID : [wi2]、Wi2、[wi2]wpa2 、 wifi_square など) を発出するエリアを Wi-Fi スクエアエリアといいます。

*2 BB モバイルポイント

ソフトバンクテレコム株式会社が提供する公衆無線 LAN サービス。マクドナルド、カフェ、JR 駅など約 4,200 エリアでサービスを提供しています。BB モバイルポイントの SSID は、"mobilepoint"です。

*3 JR 駅エリアについて

JR 駅エリアでは、時期により、駅改修工事等のため一部ご利用できないエリアがあります。

*4 ローミングの終了について

ローミングを終了する 25 エリアについては、6 月以降、SSID"mobilepoint"に接続することが出来なくなります。また、接続ツール「Wi2 Connect」の旧バージョンでも同エリアにおいて自動接続ができなくなりますので、新しい SSID"Wi2"に対応した、「Wi2 Connect」改訂バージョンをダウンロードしてお使いください。